

(3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

人口	89,102人	(H24.3.31現在)
面積	34.70km ²	
歳入総額	23,894,861千円	
歳出総額	22,452,118千円	
実質収支	1,242,297千円	
標準財政規模	14,756,857千円	
地方債現在高	20,822,701千円	

実質赤字比率	-%
連結実質赤字比率	-%
実質公債費比率	4.7%
将来負担比率	-%
市町村類型	H19 II-3 H20 II-3 H21 II-3 (年度毎) H22 II-3 H23 II-1

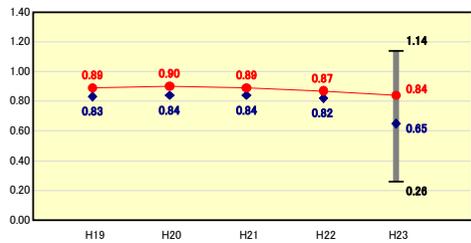


※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。
 ※類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

財政力

財政力指数 [0.84]

類似団体内順位 39/195 全国平均 0.51 千葉県平均 0.74

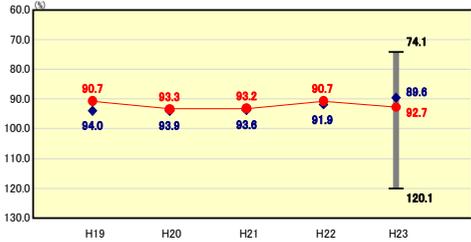


財政力指数の分析欄
 前年度と比較し、0.03%下落したものの、東京都や千葉市への通勤圏という地理的条件から給与所得者が多く、狭い地域の中の住宅地に人口が集中し行政効率が高いという市の特質から、類似団体平均を大きく上回っている。
 しかしながら、少子高齢化の進展等により、市税の大幅な増加は見込めないため、引き続き市税収納率の向上や、各種補助金等の見直しを行うなど健全な財政運営の確保に努める。

財政構造の弾力性

経常収支比率 [92.7%]

類似団体内順位 150/195 全国平均 90.3 千葉県平均 91.0

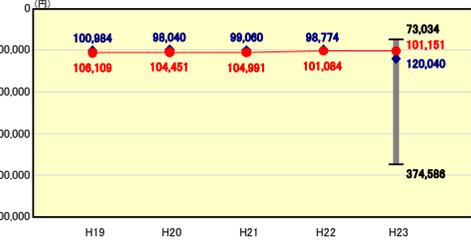


経常収支比率の分析欄
 人件費は減少しているが、扶助費及び公債費が増加傾向の中、市税収入等の経常一般財源が減少していることから、前年度と比較し2.0%増となり、類似団体平均と比べても3.1%増加している。
 今後も市税等の財源確保が厳しいと予想され、また、扶助費及び公債費の増加が見込まれるため、引き続き歳入の確保と経常経費の削減に努める。

人件費・物件費等の状況

人口1人当たり人件費・物件費等決算額 [101,151円]

類似団体内順位 59/195 全国平均 119,477 千葉県平均 110,124

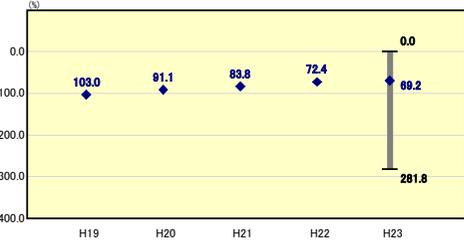


人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄
 定員適正化計画による人件費の抑制により人件費の削減に努めたため、類似団体の平均を下回っている。
 今後も引き続き行政改革を通じて人件費の抑制、事務事業の見直し等を行い物件費に係るコスト削減に努める。

将来負担の状況

将来負担比率 [-%]

類似団体内順位 1/195 全国平均 69.2 千葉県平均 77.3

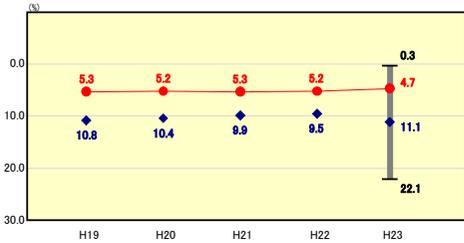


将来負担比率の分析欄
 職員に対する退職手当支給予定額や各対象組合への組合等負担等見込額、地方債残高などによる将来負担すべき債務より、財政調整基金などの充当可能基金や普通交付税の増額に伴う標準財政規模の増加などによる充当可能財源が上回っているため、将来負担比率が算定されない。
 今後も後世への負担を少しでも軽減できるよう各種事業を精査し、財政の健全化を図る。

公債費負担の状況

実質公債費比率 [4.7%]

類似団体内順位 20/195 全国平均 9.9 千葉県平均 9.5

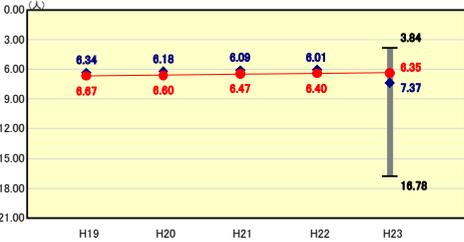


実質公債費比率の分析欄
 過去からの起債抑制策により、類似団体平均を大きく下回っている。特に平成23年度においては、葬祭組合の建設費負担金の終了により、単年度においても大きく減少した。
 今後も公共事業の実施にあたり、市債の有効的な活用を図りつつ、計画的な公債管理に努める。

定員管理の状況

人口千人当たり職員数 [6.35人]

類似団体内順位 64/195 全国平均 7.17 千葉県平均 6.78

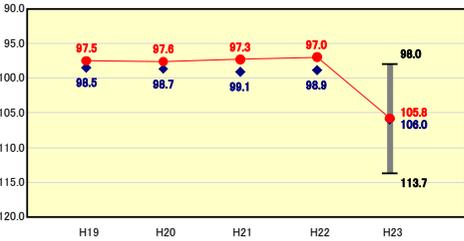


人口千人当たり職員数の分析欄
 過去から定員管理適正化の取り組みにより、類似団体平均より低い水準となっている今後も平成24年3月に作成した第4次定員適正化計画に基づき、人件費を抑制しながら、適正な定員管理に努める。

給与水準(国との比較)

ラスパイレズ指数 [105.8]

類似団体内順位 88/195 全国市平均 106.9 全国町村平均 103.3



ラスパイレズ指数の分析欄
 昇給制度や職員構成の適正化により、類似団体平均より低い水準となっている。平成23年度は国家公務員の給与について臨時の特例措置により、国の水準を上回ったが、今後も適正な給与水準の確保に努める。